

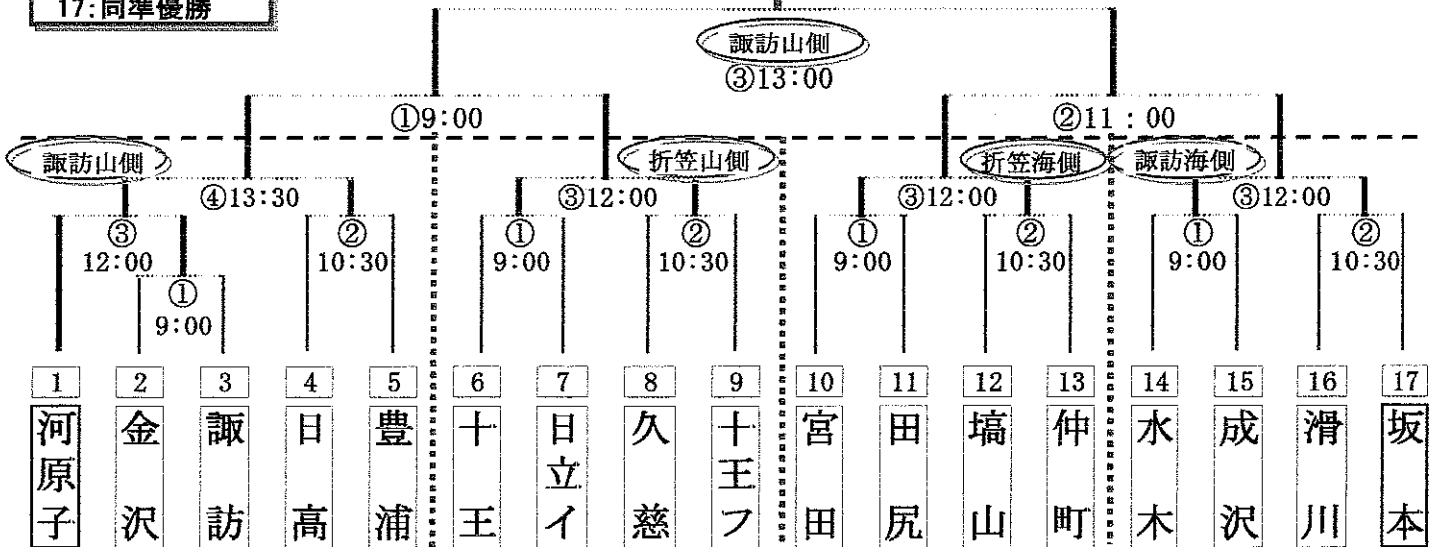
第17回連絡協議会会長杯少年野球大会実施要綱

1. 主 催：日立市野球スポーツ少年団連絡協議会
2. 大会期日：平成22年3月6日(土)、7日(日)【予備13日(土)】
3. 大会会場：諏訪スポーツ広場、折笠スポーツ広場
4. 使用球：マル健C号球
5. 大会規則ならびに申し合せ事項

【雨天時の態度決定:7:30】
各団1名必ず諏訪S広場に
集合して下さい

- (1) 試合開始時刻30分前に集合し、本部に届け出ること、理由の如何を問わず、試合開始時刻を過ぎてても到着しない時は、棄権とみなす。
 - (2) 試合方式：7回戦制(時間制限優先；全試合90分)但し、5分前ルール適用。
 - (3) 延長規程：1、2回戦で引分けの時は全て抽選とする。準決勝、決勝のみ最大2回実施するが、これで決着がつかない時は抽選とする。
 - (4) 全試合とも5回以降7点差コールドゲームあり。
 - (5) シートノックは準決勝戦の2試合について、試合開始前の5分以内の時間にて実施する。
 - (6) 投手の投球回数は、同日無制限とする。但し、各団の責任において健康管理には充分配慮の事
 - (7) 投手のボーク(不正投球)は、予告なしにボークと判定する。
 - (8) 捕手のファールカップは必須とする。
 - (9) 会場準備として、各団1名、試合開始1時間前に会場集合のこと。但し、大会二日目については、出場チームより各2名とする。(厳守願います)
6. トーナメントに対する協議会取り決め事項(平成20年度第4回理事会にて決定)
- (1) 抽選番号1から5までのグループにおいて1日3試合を避ける為、①の勝者が③の試合にも勝利した場合は、④の試合は2日目の第1試合として行う。2日目は前日の④試合を第1試合に、準決勝の②を第2試合に、①を第3試合として行なう。決勝戦は、前日④勝者が準決勝①試合に勝利した場合のみ3日目に順延するが、負けた場合は従来通り2日目に行うこととする。
 - (2) 審判割当
 第1試合；準決勝②試合のチーム 第2試合；第1試合のチーム(前日分の④試合のチーム)
 第3試合；準決勝②試合の敗者と第1試合の敗者 決勝戦(第3日目)；準決勝の敗者チーム
 - (3) 上記(1)の状況が発生しなかった場合は、従来通りのトーナメントとして実施する。

シード制
1:岡部杯優勝
17:同準優勝



<<審判分担>> 第一日目諏訪山側：①：1番、②：2番と3番、③：4番と5番、④：②・③の敗者
 折笠山側：①：8番・9番、②：6番・7番、④：①・②の敗者
 折笠海側：①：12番・13番、②：10番・11番、③：①・②の敗者
 諏訪海側：①：16番・17番、②：14番・15番、③：①・②の敗者
 第二日目準決勝…準決勝4チームの中で試合のない2チームから各2名
 決勝戦…①・②の敗者

グラウンド使用のマナーを
しっかり守り、迷惑をかけ
ないよう配慮下さい

6年生最後の大会です
思い切ったプレーで優秀の美を

《 大会運営役割 》

- | | | |
|-----------|----------|-----------------------|
| 1 総括 | ； 小田島会長 | 5 会場責任団(試合進行、結果の本部報告) |
| 2 大会運営委員長 | ； 塩家幹事長 | 諏訪スポーツ広場 |
| 3 総務委員長 | ； 作山事務局長 | ； 河原子スポ少、坂本スポ少 |
| 4 審判長 | ； 大内副会長 | 折笠スポーツ広場 |
| | | ； 十王少年野球団、仲町スポ少 |
| | | (十王、十王ファ |
| | | ； ベース2組および石灰準備下さい) |

執行部・理事・実行委員の会場別配置

- | | |
|--------|---------------------------------------|
| 諏訪広場山側 | ； (小田島)(大内)(作山)(矢崎)(平田)(小又)(菊池)金(菊地)豊 |
| 諏訪広場海側 | ； (栗原)(広田)(友常)(木村)(石井) |
| 折笠広場山側 | ； (菊地)日(五来)(中澤)(田中)(斉藤)(宇佐美)(岡崎) |
| 折笠広場海側 | ； (塩家)(恩田)(安藤)(滑川)(平野)(富樫)(平久江)(大田) |